

## 平成28年度10月期海外渡航旅費援助を決定

公益財団法人電気通信普及財団（理事長 中山 進）は平成28年10月28日、本年度10月期の海外渡航旅費援助を下記のとおり決定しました。

この支援事業は、海外の学会等で情報通信に関する研究発表を行う研究者に対し、渡航費等の一部を援助するものです。

### 記

#### ◎ 10月期海外渡航旅費援助の概要

1 申込み件数	21件	4,010千円
2 採択	11件	2,240千円

援助対象者、会議名および開催地は別紙のとおりです。

この援助の次期申込締め切りは、平成28年12月1日となります。援助ご希望の方は、申込用紙を締め切りまでに、当財団に郵送願います（必着）。

詳しくはホームページをご覧ください。

URL : <http://www.taf.or.jp>

#### 連絡先

公益財団法人電気通信普及財団

担当： 事業部 中川 一郎

電話： 03-3580-3411

# 平成28年度 海外渡航旅費援助対象者(10月期)

(海外渡航時期は平成28年11月1日～平成29年4月1日)

(注:所属は申込時のもの)

氏名・所属	学会等の名称	開催地	助成金額 (千円)
千葉工業大学 人工知能・ソフトウェア技術研究センター 上席研究員 安部 達也	The 2nd Symposium on Dependable Software Engineering Theories, Tools and Applications	北京 中国	160
広島大学 工学部 博士課程後期 船坂 峻慈	16th International Conference on Algorithms and Architectures for Parallel Processing	アンダルシア州 スペイン	290
北陸先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 博士後期課程2年 薛 雅文	Asia-Pacific Signal and Information Processing Association Annual Summit and Conference 2016	濟州島 韓国	110
東京理科大学 工学部 助教 木村 共孝	IEEE International Technical Conference of Region 10 (TENCON 2016)	シンガポール	190
高知工科大学 大学院基盤工学研究科 客員研究員 WANG Qinglong	ACM International Conference on Interactive Surfaces and Spaces	ナイアガラフォールズ カナダ	250
奈良先端科学技術大学院大学 情報科学研究科 博士後期課程2年 Michael Heck	IEEE SLT 2016 Workshop on Spoken Language Technology	カリフォルニア州 米国	220
神戸大学 大学院工学研究科 助教 高野 泰洋	IEEE GLOBECOM 2016	ワシントンDC 米国	250
岩手県立大学 大学院ソフトウェア情報学研究科 博士後期課程2年 宮崎 春彦	PCS 2016 32nd Picture Coding Symposium	ニュルンベルク ドイツ	280
山口大学 大学院創成科学研究科 博士後期課程1年 荒牧 真悟	IEEE International Technical Conference of Region 10 (TENCON 2016)	シンガポール	190
千葉大学 大学院工学研究科 博士後期課程3年 田 治	IEEE International Technical Conference of Region 10 (TENCON 2016)	シンガポール	190
東京大学 大学院工学系研究科 博士後期課程2年 橋本 哲弥	Asia-Pacific Signal and Information Processing Association Annual Summit and Conference 2016	濟州島 韓国	110

11件

2,240 千円